



北海道キャンプ協会 かわら版

2017. 12. 1

北海道キャンプ協会 発行

幼児の自然体験活動「たきの森のようちえん」

豊かな自然と、かつて小学校だった滝野自然学園の築 100 年を超える建物。何だか懐かしくてスローな時間が流れる「たきの森のようちえん」。

いつも、わらべ歌と絵本で気持ちを「自然」にチューニングして森のお散歩に出発です。森に一步足を踏み入ると、子どもたちは目の前にある自然に好奇心のアンテナを張り巡らせます。珍しいことや未知のことがいっぱい、何より楽しい空間である森。切り株が太鼓になってセッションが始まり、ひたすら穴を掘って虫に出会い、倒木は楽しいシーソーに。自然の中には、子どもたちが生まれながらにして持っている豊かな感受性や、ストレートな表現力などの感覚を引き出せる本物の素材があふれています。



そんな森の活動でスタッフが心に留めていることは、“側で見守る存在でありたい”ということ。急かして口や手を出すことで、子どもたちの体験のチャンスを奪うことになるかもしれません。子どもの感覚や感性を受け、共感できるかわりを持つことが大切だと思っています。

薄暗い森が少し怖くて、お母さんにベッタリだった子も、参加を重ねると森は楽しい場所へと変わります。ダッコ続出の散歩の坂道も、気がつけば2歳児もスイスイ登ります。坂の登り下り、ふかふかの土や雪の上を歩くことで、アスファルトではわからないバランス感覚と共に、体力的にも成長を促していると感じています。

「たきの森のようちえん」は来年で10周年。初回は4組8人の参加でしたが、年間述べ2千人を超える参加をいただく事業となりました。お父さん、お母さんのネットワークによる口コミが大きな力です。先日参加のお母さんから、「子どもも親も肩肘張らず楽しく過ごせる場所ですね」とお言葉をいただきました。たとえ参加者が増えても、「丁寧な対応」を忘れずに運営して参ります。

子どもも親も私たち指導者も、共に育ちあえる“あたたかい場所”を目指して。



山田啓貴（公益財団法人さっぽろ青少年女性活動協会）

活動の様子は滝野自然学園フェイスブックをご覧ください。

→ <https://www.facebook.com/takino.ns/>

『北海道キャンプフェスタ 2017』 事業報告

担当：木田貴浩
(公益財団法人 北海道 YMCA)

実施日：2017年9月30日(日)

会場：定山溪自然の村

天気：晴れ時々雨

北海道キャンプフェスタ 2017 は、昨年度から定山溪自然の村を会場に行われ、今年度で2回目の開催となりました。今年度はテーマを「大人も子どもも楽しめるアウトドア」とし、定山溪自然の村の利用者を主な対象として実施しました。北海道キャンプ協会を広く知ってもらうための広報活動と、キャンプの楽しさを知ってもらい、活動の幅を広げてもらうための啓発活動を軸として企画・運営を行いました。今年度は延べ311名の大人や子どもたちが足を運び、大いに盛り上がりました。

運営は、キャンプ協会所属の5団体26名のスタッフが集まり、体験型ブースの野外クッキング・ツリークライミング・スラックライン・レクリエーションや、掲示型ブースのキャンプ協会・樹液紅茶などを展開しました。日帰りで親子の団体利用もあり昨年よりも多くの方に参加してもらい、各ブース賑わいを見せていました。

【協力団体】

- NPO 法人自然教育促進会
- NPO 法人こども共育サポートセンター
- 札幌市定山溪自然の村
- 北翔大学野外教育研究会
- 公益財団法人北海道 YMCA



【体験型ブース】

- ツリークライミング
- ダッチオーブン (野外クッキング)
- レクリエーション
- スラックライン



【展示型ブース】

- 北海道キャンプ協会紹介
- 樹液紅茶
- 各協力団体ポスター・パンフレット掲示

北海道キャンプ協会事務局

〒047-0155 小樽市望洋台 2-14-1 望洋ガレッジ (特)自然教育促進会内 担当：安原、岩崎

お問い合わせ TEL 0134(52)3240 FAX 0134(51)5667

E-mail : office@hokkaidocamp.com URL : <http://www.hokkaidocamp.com/index>